

サポートツール全国キャラバン2013「教材教具研修会」in 静岡

発達障害がある子ども一人ひとりのニーズに応じた 指導・支援の具体的方法

特別支援教育が法律に基づいて本格的に実施されてから6年が経過し、LD等の発達障害がある子ども一人ひとりのニーズに応じた適切な指導及び必要な支援の具体的方法が求められています。LD等発達障害がある子どもの特性は一人ひとり異なり、抱えている困難さも様々であり、学び方も違います。

一方、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」の提言の中では、「障害のある子どもと無い子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶことを目指すべきである」という方向性が示され、今後さらに、特別支援教育の推進によって蓄積されてきたノウハウの汎用化・ユニバーサルデザイン化・様々な障害の状態に応じた支援機器の充実を図っていく必要があります。

今回、講演とワークショップを通じて、「障害のある子どもと無い子どもが、できるだけ同じ場で共に学ぶ」ことのできる教育現場に必要な視点と指導の工夫のみならず、子どもの姿勢保持や身体の使用仕方なども含め、具体的なサポート例をともに学んでいきたいと思っております。多くの方のご来場をお待ちしています。

日時：2014年2月16日（日）10：00～16：40（受付9：40～）

場所：静岡県コンベンションアーツセンター/グランシップ 会議室910

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 (JR 東静岡駅南口より徒歩3分)
TEL 054-203-5710

参加費：一般参加者 1,000円

（但し、全国LD親の会加盟の親の会会員及び賛助会員は、500円）

申込先：静岡県LD等発達障がい児・者親の会「きんもくせい」

PC・スマートフォンから

FAX 054-626-8558 チラシ裏面の申込票にもれなくご記入のうえ送信ください。

問合せ先：080-4427-8359 「きんもくせい」



定員：100名（先着順で定員になり次第締め切ります。お断りする場合のみご連絡します。）

主催：特定非営利活動法人全国LD親の会

共催：静岡県LD等発達障がい児・者親の会「きんもくせい」

後援：静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡市発達障害者支援センター「きらり」、社会福祉法人浜松市社会福祉事業団（浜松市発達相談支援センター「ルピロ」）、一般社団法人日本LD学会、特別支援教育士資格認定協会 S.E.N.S の会 静岡支部会、一般社団法人日本作業療法士協会、一般社団法人静岡県作業療法士会、日本感覚統合学会

NPO 法人 全国LD親の会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 パロール代々木 415

FAX: 03-6276-8985 E-mail: jimukyoku@jpaldd.net

プログラム

- 9 : 4 0 開場
10 : 0 0 開演挨拶・研修会の概要説明
- 10 : 1 0 講演1 「発達障害のある子どもの特性に沿ったサポートと教材の活用」
～使い方で変わる教材の有効性～
- 講師 山田 充 氏 (特別支援教育士スーパーバイザー・自閉症スペクトラム支援士アドバンス・
堺市立日置荘小学校首席(教諭)/通級指導教室担当・堺市特別支援教育専門家チーム・
堺市特別支援教育推進リーダー育成研修推進委員)
- 11 : 4 0 昼休憩 (昼食は各自ご用意ください)
- 12 : 4 0 講演2 「発達障害のある子どもの感覚運動機能に応じた教材教具の工夫」
- 講師 嶋谷 和之 氏 (日本感覚統合学会インストラクター・
大阪市更生療育センター作業療法士・大阪府作業療法士会 発達部門副代表)
- 14 : 1 0 休憩
- 14 : 2 0 ワークショップ
- 16 : 3 0 質疑応答
- 16 : 4 0 終演挨拶

講演会参加申込票 (FAX: 054-626-8558)

お名前	フリガナ
所属	<input type="checkbox"/> きんもくせい会員 <input type="checkbox"/> 一般 (<input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 作業療法士 <input type="checkbox"/> その他)
〒	
住所	
電話番号	Eメール

●お申し込みの際にいただきました個人情報は、当講座のみに使用し、必要がなくなり次第速やかに破棄します